

おめでとうございます

東京都青少年健全育成成功労者表彰状等の授与

東京都では、青少年の健全育成に功績があった方や団体などに対して、知事表彰状の授与および知事感謝状の贈呈を行っています。

今年度の表彰式は11月27日（水）に国立オリンピック記念青少年総合センターで行われました。

- ◆青少年健全育成成功労者表彰受賞者（敬称略）
三品 義之（青少年対策学園東小地区委員会前会長）
- ◆青少年育成協力者感謝状受賞者（敬称略）
橋本 よし江（青少年委員） 山田 身知子（青少年委員）
城戸 幸恵（青少年対策十二小地区委員会会長）

東京都教育委員会 学校活動支援団体等感謝状の贈呈

東京都教育委員会では、長期間にわたり継続して学校活動の支援

および地域の子どもの育成活動を続けている団体などに対し、感謝状を贈呈しています。

11月2日（土）に開催された「東京都教育の日」記念行事において贈呈されました。

学校	団体名など
小平第六小学校	小平第六小学校学習支援ボランティア
小平第十二小学校	小平第十二小学校見守りボランティア
小平第十四小学校	菅野 成美

〈地域学習支援課〉

青少年委員が活躍しています

～青少年の健やかな成長を願って～

青少年委員は、小平市教育委員会の委嘱により、現在22人が活動しています。青少年の健やかな成長を願う有志の活動者として、市の青少年健全育成事業への協力や、地域の青少年活動の支援などを活発に行っています。



〈出前遊び講座〉

小学5年生から高校生を対象とする青少年リーダー養成講座では、指導者として講座を企画・運営し、また、毎年ルネこだいらで開催する青少年音楽祭の企画・運営など、活発に活動しています。

市内の青少対（青少年対策地区委員会）や地域の子ども会などの依頼を受けて、バルーンアートなどの「出前遊び講座」も行っています。

青少年リーダー養成講座

青少年委員が企画・運営するこの講座は、年間を通じて開催され、野外活動やレクリエーション・郷土学習などを通して、地域で活躍する「青少年リーダー」を育てることを目的としています。



〈みんなで楽しく野外活動！〉

ジュニア受講生（小学5・6年生）・シニア受講生（中・高校生）が参加し、青少年委員と青少年リーダー（講座卒業生）の指導や見守りのもと、学校や学年の違う仲間が楽しみながら活動しています。

毎年2月中旬頃に、来年度の新規受講生（対象：小学4・5年生）を募集します（市立小学校には募集チラシを配布）。一緒に活動してみませんか！

問合せ 地域学習支援課 ☎042(346)9834

平成31年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要について

この調査は、児童・生徒の学習状況を把握して指導に生かすとともに、学校全体としての指導方法の検証・改善などに役立てることを目的として、全国の公立小学校第6学年および公立中学校第3学年を対象に行っています。今年度は、4月18日に行いました。なお、各学校の「全国学力・学習状況調査」結果の概要は、各学校のホームページで公開しています。

■教科に関する調査

調査の内容は、国語、算数・数学、英語（中学校）における知識を問う問題と知識を活用する力を問う問題です。

小平市の平均正答率は、全ての教科において、全国の平均正答率を上回っています。中学校は全ての教科において、全国および東京都の平均正答率を上回っています。

	教科名	小平市	東京都	全国
小学校	国語	65	65	63.8
	算数	71	70	66.6
中学校	国語	76	74	72.8
	数学	63	62	59.8
	英語	61	59	56.0

※表中の数値は平均正答率を表す（%）
※「太字」は東京都の平均正答率を上回っている数値

■児童・生徒質問紙調査（抜粋）

児童・生徒の生活習慣や学習習慣などに関する調査です。

	質問項目		小平市	東京都	全国
1	自分には、よいところがあると思いますか。	小学校	84.4	81.3	81.2
		中学校	74.0	74.1	74.1
2	学級の友達〔生徒〕との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。	小学校	76.5	73.5	74.1
		中学校	74.2	71.5	72.8
3	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。	小学校	72.9	71.9	71.5
		中学校	50.2	49.6	50.4

※表中の数値は、「当てはまる」「どちらかと言えば、当てはまる」など肯定的な回答の割合を表す（%）
※「太字」は東京都の平均値を上回っている数値
※質問事項の〔 〕内は生徒質問紙調査における表記

この調査結果をうけ、各学校では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができる授業の充実を進めます。また、家庭における主体的、計画的な学習習慣の定着を推進していきます。

〈指導課〉

「いじめの未然防止」「いじめの見逃しゼロ」を目指して

小平市では、「いじめ防止基本方針」を平成30年6月に改定しました。その方針に基づいて、さまざまな取組を行います。

6月27日（木）、いじめの未然防止に関する学校や警察、PTAの代表の方、社会教育の方との連携を図るために、いじめ問題対策連絡協議会を開催しました。

9月20日（金）には、大学教授、医師、弁護士、心理や福祉の専門家で構成されるいじめ問題対策委員会を開催して、各委員の専門的な知見から、小平市のいじめ防止の対策について協議しました。

今後も、学校と教育委員会は、いじめで苦しむ児童・生徒のささいなケースも見逃さないよう、地域総がかりでいじめの早期発見、早期対応に取り組んでいきます。

問合せ 指導課 ☎042(346)9565

いじめに関する土曜電話相談



教育相談室では、市内の児童・生徒のいじめや不登校に関する電話相談を2月の第2・4土曜日に開設します。

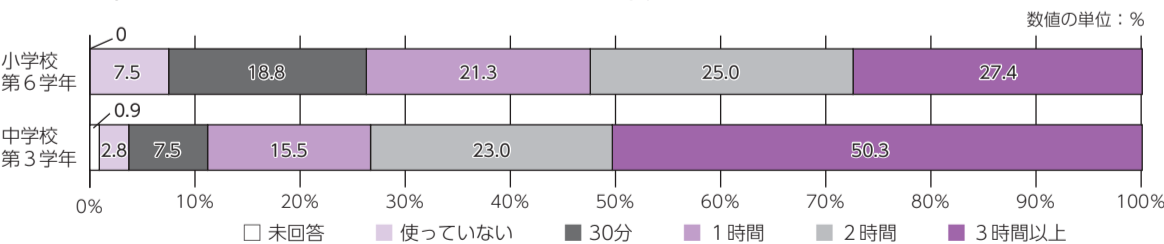
どんな小さなことでも結構です。お気軽にご相談ください。

とき 令和2年2月8日・22日 午前9時～午後4時30分

問合せ 小平市教育相談室 ☎042(343)9411

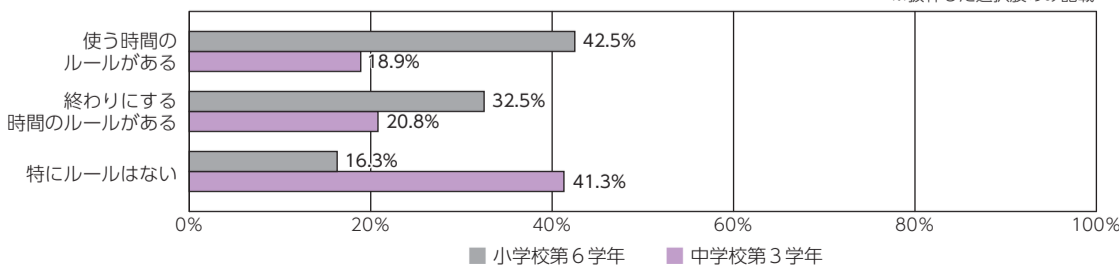
子どもたちのインターネット利用にはルールが必要です

平日に、ゲーム・スマートフォン・パソコンなどを使っている時間は1日あたりどのくらいですか。



家の中では、ゲーム・スマートフォン・パソコンなどを使うときのルールはありますか。

※抜粋した選択肢のみ記載



（数値は端数を調整しています）

左のグラフは、小平市の一部の小・中学生を対象にインターネットの利用状況を調べてまとめたものです。学年が進むにしたがって、長時間利用する児童・生徒の割合が増加する一方、利用する際のルールを決めている割合は減少しています。

生活習慣に悪影響をおよぼす長時間のインターネット利用を防ぐには、「1日1時間までにする」「夜10時以降は使わない」「学習中と食事中はスマートフォンをすぐに手の届かない場所に置く」などの具体的なルールを決めることが大切です。

また、今日1日どんな時間の使い方をしたのかを書き出して、インターネット利用が他にしたいことやしなければならないことにどう影響を与えているのか、いかにインターネットを使い過ぎているのかを自覚することが、行動を変えるきっかけになります。

これからも学校と家庭の両方で、子どもたちがインターネットを適度に利用し自分の時間を有意義に使う力を育てていくことができるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

〈指導課〉